

はい!

京丹後市立 久美浜病院 広報

久美浜病院 です!

久美浜病院 基本理念

- 笑顔と心のこもった良心的な医療
- 地域に密着した温もりのある確かな医療
- 保健・医療・福祉を一体化した包括医療



かぶと山こども園のみんなから応援メッセージを頂きました。



院内に掲示しました。

久美浜病院ではたらい
おられるみなさんへ
「ありがとう」の
きもちをこめて

びょうきやけがを
しておられるみなさんへ
「はやくなおりますように」
のきもちをこめて



コロナワクチン予防接種の様子



CONTENTS

- 新任医師紹介 P2~P4
- 眼科特集 眼科医長 高原彩加 P5
- 訪問看護・薬剤部紹介 P6
- 職員・職場表彰 P7
- 久美浜病院へのアクセス P8

令和3年
12月発刊
通算 **92** 号

新任職員紹介



医師



小児科部長

すぎもと ようへい
杉本 洋平

この春よりお世話になっております、小児科の杉本洋平と申します。以前に3年間、当院小児科で勤務させていただいておりましたが、大学院進学などで久美浜病院を離れ、8年ぶりに戻ってきました。数年間の時間の流れは人も街も大きく変えるには十分なようで、新しい勤務地に来たような感覚で毎日を過ごしております。小さい頃診察をした患者さんが中学校や高校の制服を着て病院に来られるのを見ると、郷愁を感じるとともに、大きくなったなあ嬉しいような少し寂しいような気持ちになります。

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行が世の中を大きく変えてしまい、入院・外来ともに日常診療に制限を受けざるを得ない状況ではありますが、その中でも京丹後の子供たちの健康に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。

令和3年4月から久美浜病院に着任いたしました田中一哉と申します。

平成25年に自治医科大学を卒業し、初期研修ののち京都府立医科大学整形外科学教室に入局いたしました。京都北部地域では、平成29年から4年間京都府立医科大学附属北部医療センターで研鑽を積んで参りました。

早数か月が経過しましたが、久美浜の皆さんは若々しく実年齢をお伺いすると驚くことがとても多いです。

整形外科で診療させていただく骨折や関節症などの運動器疾患は要介護状態の原因となることがあります。

いつまでも若々しく元気に生活が送れるよう、また機能の改善ができるように予防や治療に全力で診療にあたってまいります。

京丹後の皆さんのお役に少しでも立てるよう一生懸命つとめて参りますのでよろしくお願いいたします。



整形外科医長

たなか かずや
田中 一哉

この春より着任いたしました、岩崎雅と申します。

私は平成27年に自治医科大学を卒業し、京都府立医科大学北部医療センターで2年間研修を行った後に京都府立医科大学・呼吸器外科に入局しました。

自治医科大学在籍時より、研修等で久美浜病院含め北部地域の病院ではお世話になっており、いつか北部地域でも外科医として働くことができたかと思ひながら学生時代を過ごしていました。

そして、幼少時は久美浜で過ごしていたこともあり、再びこの京丹後に赴任して地域医療に貢献できることをうれしく思います。

これまで、呼吸器外科のみならず一般外科診療も勉強もさせていただいておりましたが、まだまだ若輩者であり、少しでも京丹後市に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。



外科医長

いわさき まさし
岩崎 雅

今年4月より久美浜病院に着任しました内科の大石将嗣と申します。

平成27年に自治医科大学を卒業し、京都府立医科大学附属北部医療センターで2年間研修医として勤務しました。その後、京都府立医科大学循環器内科に入局し、北部医療センターで4年間循環器内科医として勤務いたしました。今年度からは循環器内科領域のみならず、内科全般を幅広くみさせていただきます。

病気だけでなく患者さんの生活に寄り添って、診療できるように頑張ります。

京丹後市は自然豊かで趣味のロードバイク含め非常に住み心地が良いと思っています。まだまだ京丹後市について知らない魅力があると思うので、色々教えて頂けると幸いです。よろしくお願いいたします。



内科医長

おおishi まさつぐ
大石 将嗣

新任職員紹介



医師



眼科医長

たかはら あやか

高原 彩加

この4月からお世話になっています、眼科の高原彩加と申します。京都市出身で、京都府立医科大学を卒業後、同大学で研修医時代を過ごし、そのまま眼科に入局しました。大学病院で1年間、その後舞鶴赤十字病院で3年間勤務し、診察や手術のいろはを学びました。何かと京都北部地域とは縁があり、この度久美浜病院に着任することになりました。

久美浜病院の眼科は長らく非常勤医師のみの勤務で、皆様にはご迷惑をおかけしてしまうこともあったと思います。この度久しぶりの常勤医師として勤務させていただくこととなり、若輩者ではありますが、この地域の方々が安心して過ごせるように、責任を持ってしっかり眼科診療を行っていきたいと思います。これからどうぞよろしくお願いいたします。

9月より勤務しています大阿久と申します。2015年から2017年まで当院でお世話になりましたが、4年半ぶりに帰ってきました。この4年半の間は京都や大阪で消化器や家庭医療の専門研修を受けていました。胃カメラや大腸カメラなども担当することが多いのですが、基本的にはなんでも診る総合診療医でありたいと思っていますので、健康に関する困りごとがあればなんでもご相談をお待ちしています。

研修中に2人目の娘も授かり、毎日にぎやかに過ごしています。大阪生まれの私ですが、丹後の人々、食べ物、風景みな好きで、丹後での生活を楽しみにしていました。『気象予報士』でもありますので、天気が気になれば声をかけていただくと喜びます。地域に貢献すべく精進していきますので、皆様よろしくお願いいたします。



内科医長

おおあく たつろう

大阿久 達郎



内科部長

すみ たつのり

隅 達則

長きに渡る漂流の末、この10月、北の大地は十勝平野より国外逃亡の夢破れ、北前船よろしく久美浜湾へ漂着した隅です。

ムーミン谷のスナフキンとフーテンの寅次郎をこよなく愛す根っからの風来坊ですが、「一寸の虫にも五分の魂」を胸に、肩肘張らず張り切り過ぎず、気合を抜いて、ここ久美浜の地で医師として「やりたい事よりやるべき事」を優先し、一人の人間として「やりたい事を好きなだけ」良い加減に楽しませて頂きます。

丹後および但馬地域広しと言えど、ノロノロと走り廻っている「帯広ナンバー」の軽自動車は私に相違ありません。まだまだ野生の気が抜け切っておりませんので、お見掛けの際には「すみい〜、ちゃんと働いとんのか？」と大きな声で威かすことなく、そのままそっと遠くから見守り下さい。京丹後の皆様方、これから一つお手柔らかに、末永くよろしくお願いいたします。

この11月に内科に着任いたしました山路哲雄と申します。

2008年に愛媛の大学を卒業し、初期臨床研修終了後は、兵庫県・京都府内の病院を中心に、救急・集中治療・病院前診療(ドクターヘリ・ドクターカー)等の超急性期医療を中心に診療を行ってきました。また、近年は東日本大震災を始めとした大規模自然災害の発生が相次いでおり、災害支援の経験も多く経験しました。今後は、過去の経験を患者中心の地域医療に活かしていければと考えています。

また、京丹後市は、海に山に自然に非常に恵まれた土地であり(特に温泉とカニには期待しています)、プライベートでも京丹後を満喫したいと考えています。何かお困りのことがあれば、お気軽に何でもご相談ください。京丹後の皆様、これからもよろしくお願いいたします。



内科医長

やまし てつお

山路 哲雄

新任職員紹介



看護師



やまぎし ゆうこ
看護師 山岸 夕子

この4月より、2病棟で勤務させていただいている山岸夕子です。
平成30年11月より臨時職員として外来勤務ののち、令和2年4月より2病棟勤務をさせていただいていました。兵庫県豊岡市より通勤しています。2男1女の3人の子供がいます。柴犬のメスもいます。兵庫県内の総合病院や個人クリニック等で勤務していました。

看護師経験は20数年ありますが、この病院では新人です。今まで培ってきた知識や経験が活かせる様、自己研鑽しながら又新たな気持ちで地域住民の皆様へ信頼される職員になれるよう頑張っていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

4月より1病棟に配属になりました看護師の松島です。
出身は豊岡市です。京丹後市の久美浜町は豊岡からとても近いので、子供のころからよく遊びに来ていた親しみのある町です。温泉やうどんやピザなどおいしいお店があって、久美浜湾の見える公園で遊ぶ、今でも子供を連れて遊びに来ています。

現在、内科病棟で心機一転、看護について学び直しながら新たな気持ちで日々、頑張っています。なかなか患者さんやご家族の方がご面会できない中、不安なこと事もあるかと思えます。安心して医療が受けられるよう患者さんやそのご家族と、医療従事者との懸け橋となる看護師になりたいと思えます。これからよろしくお願いいたします。



まつしま えみ
看護師 松島 絵美



おぼた ひろこ
看護師 小幡 浩子

この4月に、2病棟の看護師として採用になりました小幡浩子と申します。職員として久美浜病院で勤務できることをとても嬉しく思います。

出身は京都です。市内の看護学校を卒業後、総合病院で勤務していました。結婚を機に久美浜に来て15年目になります。関西弁のイントネーションはなかなか抜けませんが、大体の丹後弁はわかるようになりました。これと言った趣味はありませんが、美味しいものを食べる、カフェに行くことが好きです。

丹後の美味しいものを沢山食べて、元気に笑顔を忘れず患者様と接していきたいと思えます。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

4月より1病棟で勤務しています。西本茜です。以前は京都府立医科大学付属北部医療センターで整形外科や耳鼻科の混合病棟で6年間勤務していました。生まれ育った久美浜で地域医療に貢献したいと思、久美浜病院へ来ました。幼い頃はよく体調を崩して久美浜病院へ通院や入院をしてお世話になりました。私が10歳まで祖父を自宅で介護していたこともあり、看護師になりました。このたびお世話になった久美浜へ帰ってきて、看護師として働けることを嬉しく思います。

看護師としての知識や技術も習得しながら、患者さんに寄り添えるように日々頑張っていきたいと思えます。



にしもと あかね
看護師 西本 茜



まつもと りお
看護師 松本 里桜

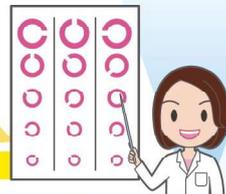
2病棟に配属になりました松本里桜です。趣味は美味しいものを食べる、行ったことのないところに出かけることです。

今は新型コロナウイルスの影響でどこにも出かけられていないので、コロナが終息して思いっきり遊びに行ける日を待ち望んでいます！

学生の頃実習で2病棟に来させて頂いた際、こんなにも優しく温かい病棟で働きたいと思っていたので、念願の2病棟で優しい看護師さん達と働けてとても嬉しいです。新しく覚えることが多く、大変だなと思うこともあります先輩やプリセプターさんの温かいご指導の下、少しずつではありますが出来ることも増えてきて楽しいです。

まだまだ知識や技術は未熟ですが、これからたくさんの事を学んで素敵な看護師に成長したいです。

眼科紹介



今年4月に久美浜病院に赴任した眼科医師の高原と申します。今回は眼科の紹介をさせていただきます。

眼科は、常勤医（高原）1名、非常勤医師が3名、他に6人の眼科スタッフで運営しています。また、月に一度、京都府立医科大学からスペシャリストの先生方に診察や手術の支援に来てもらっています。

外来診察は、火曜日は午後、それ以外の平日は午前の、週5日行っています。また、第2・4木曜日には、コンタクトレンズ外来を開設しています。



眼科スタッフ

眼科の検査には視力検査や眼圧検査、網膜や神経、斜視の検査等、色々なものがあり、それ

らは主に視能訓練士や看護師が行います。検査の結果を見てから眼科医による診察を行い、必要に応じてさらに詳しい検査・診察を行って治療方針を決定します。検査の結果、手術が必要な場合は、特殊なものを除いて、当院で手術を行っています。

当院での手術は、白内障の手術が圧倒的に多く年間に100例以上の手術を行っています。

脳の病気等の影響もあるため、様々な検査を行い、原因に見合った最適な治療を行っていきます。その他に、まぶたが下がってきて目が見えにくかったり、まつ毛が目当たって「ゴロゴロする」といった症状もまぶたの手術を行うことで改善しますので、そんな症状があれば、一度、眼科を受診されてはいかがでしょうか。



眼科診察の様子



眼科手術の様子

白内障は、目の中にある『水晶体』というレンズが加齢などで混濁する病気であり、進行すると視力が低下して手術が必要となります。年を重ねると誰でも発症するので「最近なんだか見えなくなったなあ…」と思われた方は、ぜひ眼科の受診をおすすめします。もちろん視力低下にも様々な原因があり、白内障以外にも、緑内障、角膜症、網膜症や神経、

久美浜病院ではスタッフと患者さんやご家族との距離が近いので、診察の際は「患者さんが自分の家族だったらどうするか」ということを常に考え皆さんと接することを心がけています。これからも患者さん一人一人に寄り添った、親身な診療を行っていきたく思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



久美浜病院の職場紹介

京丹後市久美浜訪問看護ステーション

訪問看護とは…



「病気や障がいがあっても住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最期を自宅で迎えたい」と望まれる方が増えています。でも「家族だけで介護や医療的ケアができるだろうか」「一人暮らしだけど大丈夫?」と不安に思う方も多いと思います。そんな時、ご自宅や高齢者住宅などに看護師や理学療法士・作業療法士が訪問し、看護やリハビリをさせていただきます。



皆さん、こんにちは。
久美浜訪問看護ステーションです。

久美浜訪問看護ステーションでは、地域で暮らす「赤ちゃんから高齢者まで」全ての年代の方に、関係職種と協力しあって、一人ひとりに必要な支援を行っています。現在約150名の利用者さん宅の訪問をさせて頂いていますが、年々、利用を希望される方が増えています。

訪問させていただくには、医師の指示、またはケアマネージャーのプランが必要です。

ご利用の希望や、わからないことがありましたら、主治医・外来看護師・病棟看護師・地域連携室・ケアマネージャーなどにぜひ声をおかけ下さい。

病棟薬剤業務を実施しています

薬剤部の活動



久美浜病院薬剤部では、平成29年11月から、すべての病棟へ専任の薬剤師を配置し、病棟における医薬品の適正使用、安全管理を目的とする「病棟薬剤業務」を実施しています。この業務は全国でも、約20%の病院薬剤部でしか実施していない業務で、丹後医療圏では当院薬剤部のみ実施している業務です。

病棟薬剤業務の具体的な内容としては、持参薬の鑑別、および入院中に処方されるお薬について薬歴管理(飲み合わせ・重複・アレルギー等々の確認)を行い、患者さんの状態を把握した処方設計や処方提案、医薬品の情報提供を行います。また、病棟に配備された薬剤の管理はもちろん、処方された薬剤が間違いなく、そして安心して患者さんにご使用いただけるように、配薬管理や服薬指導を行っています。



薬剤部スタッフ

特に、抗がん剤治療などでは、流量又は投与量の計算など、よりいっそうの安全管理が必要な医薬品等の使用にあたって、使用前にその計算や確認を行い、医師・看護師と連携して効果的、かつ、安全な薬物治療のための支援やリスクマネジメントに寄与しています。

今後も、地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう、研鑽に努めていきたいと思っております。

当院の職員や職場を表彰しました。

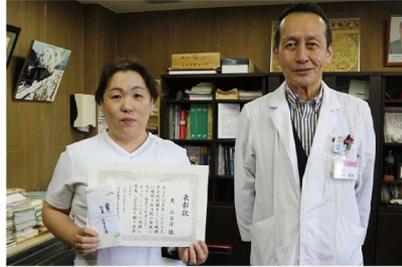
久美浜病院職場・職員表彰

久美浜病院では、毎年職員や職場に対して、その年の病院運営に、自発的・積極的に創意工夫の提案を行った職場や、長年にわたって病院の発展に貢献した職員に対して、感謝するとともに、その功績を讃えるため、職員表彰を行っています。

令和3年度の職場表彰、並びに、職員表彰は次の方々が表彰を受けられました。

【優秀職員表彰】

永年勤続 表彰



奥 小百合(会計年度任用職員)

【優秀職場表彰】

殊勲賞

歯科口腔外科

学童外来など口腔総合保健センターとしての口腔疾患治療への貢献

敢闘賞

訪問看護ステーション

コロナ禍における在宅患者サービスの向上への貢献

技能賞

(株)ニチイ学館(総合窓口・医事係)

診療報酬請求における精度向上への貢献

技能賞

京都微生物研究所(院内検査室)

検体検査体制の精度向上への貢献



表彰を受けた各職場

【接遇委員会5S活動表彰】

久美浜病院では、職員の患者様への接遇向上を目指して、院内に「接遇向上委員会」を設置し、様々な研修会やあいさつ運動の推進などの活動を行っています。

今回、その活動の一環として、5S活動を行う目標をきめ、年間を通じて優秀であった2つの職場を表彰しました。

優秀賞

- 第1病棟
- リハビリテーション室



第1病棟

リハビリテーション室

5S活動とは

(S)整理(S)整頓(S)清掃(S)躰(S)躰の5つのSを行うもので、職場環境の美化、職員モラル向上を図り、職場全体の安全性の向上をめざす取組み。

久美浜病院では、職員や職場の勤務意欲の高揚をはかるこうした取組みにより、患者様へのいっそうのサービス向上を目指し、市民の皆様信頼される病院づくりをさらにすすめていきたいと考えています。

久美浜病院への アクセス

「豊岡市からも意外に近い久美浜病院」

当院は、京丹後市の最北端に位置し、隣県の兵庫県豊岡市中心市街地から車で約20分（13km）と、ご来院いただいた患者の皆様には『案外近い』と感じていただけます。京丹後市内はもとより、豊岡市内、城崎町、但東町からなど市外からもご来院いただいております。



公共交通機関

豊岡駅より京都丹後鉄道久美浜駅まで15分

----- 京都丹後鉄道久美浜駅から750m **徒歩10分**



（丹海バス・市営バスをご利用いただくことができます。）



お車でお越しの場合

京都縦貫自動車道 京丹後大宮 IC より 35 分

北近畿豊岡自動車道 日高神鍋高原より 45 分



久美浜病院



標榜診療科目

内科、外科、整形外科、小児科、小児外科、小児歯科、泌尿器科、歯科、歯科口腔外科、心療内科、眼科、皮膚科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、麻酔科、糖尿病内科
救急外来にも対応しています。

入院病棟

一般病床110床 療養病棟60床 計170床



詳細は『外来医師担当表』をご覧ください。

外来医師担当や、休診・代診情報は久美浜病院ホームページでご確認いただけます。

